

国境なき医師団日本 「緊急チーム」募金 支援実績 (2016年)

2017年4月

国境なき医師団日本「緊急チーム」募金に2016年12月31日までに入金が確認された寄付は、計43,678件、441,863,925円。以下の緊急援助活動に配分されました。

●活動国・地域別 支援額内訳 (2016年)

活動国・地域	活動内容	「緊急チーム」募金 支援金額
イラク (クルド人自治区)	武装勢力「イスラム国」と政府軍との紛争による負傷者の治療、避難民への援助、医療、心理ケア等。	23,825,774円
イエメン	政府と反体制派の紛争に多国籍軍が空爆で介入、激戦下でひっ迫する医療施設の外科、産科等を物資・人材の両面で支援。	229,383,819円
エクアドル	2016年4月16日に発生したM7.8の大地震災害に対応。緊急チームを派遣し、被災者や医療従事者への心理ケアと、仮設住居用資材や生活物資の配布を実施。	511,229円
コンゴ民主共和国	2016年5月から8月まで発生した大規模なマラリア流行に対応し、約8万2000人の治療を支援、予防活動も実施。	40,844,183円
ナイジェリア	武装勢力「ボコ・ハラム」と政府軍との紛争による避難民の援助、栄養失調児の治療、予防接種、心理ケア等を提供。	65,544,545円
ニジェール	武装勢力「ボコ・ハラム」の襲撃から逃れた難民・避難民への支援、髄膜炎・はしかの流行に対応する緊急予防接種・治療活動など。	44,928,601円
日本 (熊本地震被災地)	2016年4月14日、15日に発生した熊本地方の大地震災害に対応し、仮設診療所での診療や移動診療、被災者の心理ケア活動などを実施。	3,000,000円
ハイチ	2016年10月に上陸した大型ハリケーン「マシュー」の被災地で、外傷や感染症の治療、コレラ流行対応、水・衛生活動、救援物資の配布など。	10,000,000円
リビア	情勢不安による医療不足に対応し、現地医療機関に支援を提供。また、避難民のための小児科・産婦人科診療所、子どもの心理ケアなど。	23,825,774円
合計		441,863,925円

これらの緊急援助活動には、「緊急チーム」募金に他の寄付を加えた金額を日本からの支援金として送っています。支援金の総額は、2017年5月発表予定の「国境なき医師団日本 活動報告書 2016年度版」の財務報告をご参照ください。

<http://www.msf.or.jp/library/annualreport/>